8月も役立つ講座がいろいろ！

シングルマザーの会

◆8 月11日（月･祝） 13:30～15:00
場 所：参画センター学習研修室 3
参加費：無料
託 児：あり、無料（1 週間前までに要予約）

摂食障がい家族の会

◆8月 16 日（土） 13:30～15:00
場 所：参画センター相談室
参加費：無料

子育てリフレッシュサロン

◆8 月21日（木） 10:00～11:30
場 所：参画センター学習研修室 3
参加費：無料
託 児：あり、無料（1 週間前までに要予約）

こころとからだの健康講座

命輝いて～みんなで学ぼう性教育～
「親が気になる子どもの性的問題
　言動 行動」

◆8月22日（金） 10:00～11:30
講 師：髙橋 美佐子さん（助産師）
参加費：無料　　場 所：学習研修室3
定 員：20 名程度 託 児：あり、無料、1 週間前までに要予約

第3回就労支援講座

「わたしの未来地図を描こう
～これからの暮らしと働き方～」

◆8月28日（木）10:30～11:30
講 師：平井 久子（センター職員）
参加費：無料　　定 員：先着 10 人
場 所：学習研修室3
託 児：あり、（1 週間前までに要予約）

男女共同参画のキーワード

知ってる？

【特集1 女性版骨太の方針2025】

令和7年6月 10 日に、内閣府では「女性版骨太の方針2025」を決定しました。

◆「女性版骨太の方針」について

我が国では、5年に1度、「女性版骨太の方針」として決定しています。

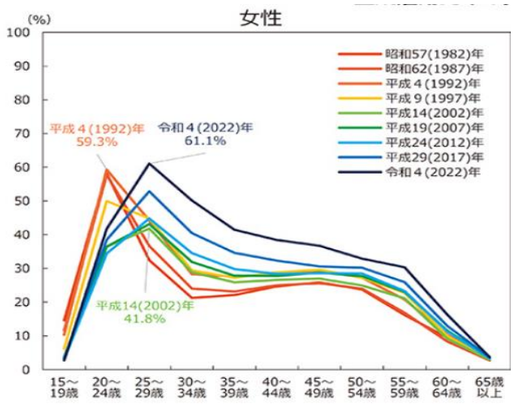
Ⅰ 女性に選ばれ、女性が活躍できる地域づくり
Ⅱ 全ての人が希望に応じて働くことができる環境づくり
Ⅲ あらゆる分野の意思決定層における女性の参画拡大
Ⅳ 個人の尊厳が守られ、安心･安全が確保される社会の実現
Ⅴ 女性活躍･男女共同参画の取組の一層の加速化

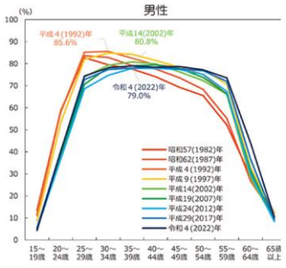
という5つの重点事項に沿って、具体策を取りまとめています。

今回焦点を当てたのは、「**Ⅱ 全ての人が希望に応じて働くことができる環境づくり （1）女性の所得向上･経済的自立に向けた取組の強化」です。**

非正規雇用労働者の正社員転換や、「新･女性デジタル人材育成プラン」に基づく就労支援等をはじめとするリスキリングの促進等による「L 字カーブ」の解消等により、女性が希望に応じて働くことができる環境づくりを進めていく方針ですが、実際に正規雇用比率の推移の図（右図）を見てみると、女性と男性ではまだまだこれだけ多くの差があるのです。

家事･育児･介護の負担が女性に偏っている現状を踏まえ、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の推進、「共働き･共育て」の実現に向けた取組、仕事と介護の両立支援の促進、就学児の居場所づくり等により、ライフイベントとキャリア形成の両立を図っていく必要があります。





詳細は、こちらをご覧ください。

（資料：内閣府 男女共同参画局 「共同参画7月号」）

7月の行事から

7/3 第2回女性のための就労支援講座
小さく始める再スタート～わたしにできる「1歩」って?～

講師：平井久子（センター職員）
参加者数：5 人　場所：学習研修室 1･2

今回はワークとアウトプットをとおして、「強み」に繋がるヒントを見つける作業をしました。

（参加者の感想）
「自分と向き合う時間ができてよかったです。」「みなさんとお話しして自分を考えるきっかけになりました。」「じっく時間をとって自分のことを振り返る機会はあまりなかったので、とても楽しい時間になりました！」「他の方の話を聞くことで自分の好きな事を思い出して話を聞いてもらう事で自分の気持ちを整理できて良かったです」等。

7/11 出前講座
スマホの便利な使い方

講師：深谷 右（スマホ･タブレットアドバイザー）
参加者数：6人　場所：松島コミュニティセンター

LINE で位置情報を添付し活用。情報収集や連絡手段として有効活用でき、災害時に役立つことを教わった。

（参加者の感想）
「高齢者の方が最も苦戦するのが文字入力。Gemini AI 音声入力機能を活用すれば、入力せずに済み、複雑な操作方法を覚える必要がない、スマホ利用の幅が広がる。日常生活の困りごとを会話形式で解決できるのは高齢者にとっても大きな助けになると思いました」等。

7/5 第1回登録団体交流会＆第1回市民フェスティバル実行委員会

（交流会）参加者：23 人（23 団体）市職員 2 人 センター職員 3 人、理事 1 人、（フェスティバル実行委員会）参加者：18 人（18 団体）

団体の参加者に活動内容やイベント等の PR も。交流の時間とした。センターへの意見や質問なども伺った。

（参加者の感想）「今日の交流会で各団体の大切にしている事をお聞きする事ができて良かった」「来年 4 月以降夜間利用できないのが残念です」等。

7/24 第1回シニア世代のくらし安心講座
あたためて守ろう、わたしのカラダ。～今日からできるちょい漏れ予防

講師：清水加代さん（助産師･ケアマネジャー）
参加者数：12人　場所：学習研修室3

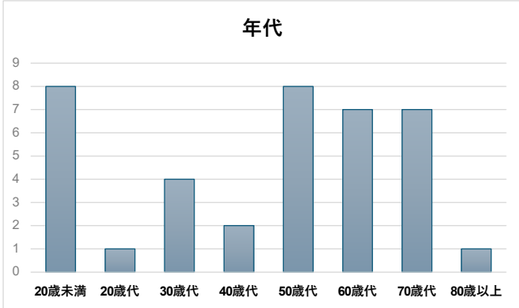
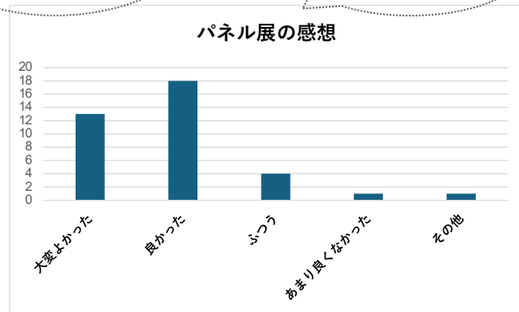
（参加者の感想）
「気･血･水のお話がとてもためになった。足湯の話（体温を上げること）が簡単にできそうなので実行します」「体温免疫の話がとても良かった」「帰ってからすぐに実行できるような運動、体操を教えて頂けて良かった」「呼吸の事。免疫を上げ自律神経との関連性もわかり易く役立った」

トピックス　男女共同参画週間パネル展より

＜男女共同参画週間パネル展での感想＞

＜参加者の感想＞

性暴力やハラスメントに気づかないのは、小さい頃から自分の身体と心を守ることを教わっていなかったからかもしれませんね。恥ずかしがらずに伝えないといけないなと思いました

世代関係なく、みんなが集まって楽しいことや面白いことをすることが大事だと思いました

防災グッズの多さにびっくりしました